



日高ロータリークラブ WEEKLY

2023-2024 R.1テーマ
世界に希望を生み出そう

THE ROTARY CLUB OF HIDAKA

例会日	毎週火曜日	時間	第1・3週 18:00~19:00	第2・4週 12:30~13:30
例会場	日高市商工会	住所	〒350-1206 日高市南平沢 1083 日高市商工会館内	
事務所	同上	TEL. FAX	042 (985) 3355	
会長	清水佳代子	幹事	和田貴弘	会報委員長 上野宗久

第1855回例会 2023年9月12日(火)

2023年9月26日発行 第1667号

会長の時間 清水佳代子会長

9月8日(金)、入間市の料亭『魚いち』に於いて、第2回会長幹事会が開催されました。議題につきましては、IM(2024年2月21日於：ヘリテージ飯能開催予定)の事がほぼほぼ占めておりました。第3グループが一同に会す貴重な機会ですので、皆さんどうぞご予定に入れておいて下さい。

本日の会長の時間ですが、夏もそろそろ終わりに近づいて？来たようですので…夏の代表的なお野菜『キュウリ』について少しお話しをさせていただきます。何故キュウリかと申しますと、私の好物だからです(笑)。瑞々しくシャキシャキパリパリした食感が魅力的で、サラダや漬物、酢の物などそのまま食すことが出来て今の時季食卓にはかかせません。そんなキュウリですが、調べてみますと表面のぶつぶつ(専門用語で刺毛【しもう】)には、たくさんの細菌が潜んでいると言われているそうです。キュウリを生食することによって引き起こされた食中毒の事例は非常に多いようで、“冷やしキュウリ”を起因とする O-157 による食中毒事件なども発生しています。また、このキュウリが原因で発生した食中毒は、サルモネラや O-157 などいずれも二次汚染菌であり、キュウリに細菌が付着しやすく、しかも除去しづらいという特徴があるそうです。そこで、お勧めとされる殺菌方法をご紹介します。それは、キュウリに熱湯を5秒かける(熱湯5秒ひたし)だけでいいのです。これにより、付着していた菌の大部分を殺菌してしまえるほど有効だそうです。5秒程度でしたら、キュウリのシャキシャキ感も損なわれず、味覚も変わらず安心して美味しく頂けるそうです。私はまだ試していないのですが…皆様も食中毒などにならないよう、機会がありましたら是非お試し下さい。そしてキュウリは、『Least calorific fruit』(最も熱量が低いローカロリーな果実)としてギネス世界記録に登録されているのです。カロリーの元となる栄養素は少ないものの、ビタミンやミネラル、食物繊維が豊富に含まれ不足しがちな成分を補える大変優れた野菜なのです。皆様にも、熱湯をかけて(笑)たくさんキュウリを食べて頂きたいと思います。暫くは残暑も続きそうですし、夏バテ防止に努めましょう！



幹事報告 和田貴弘幹事

地区事務所より

- ・国際奉仕委員会セミナー開催案内
9月24日(日) 紫雲閣
- ・甦れ 2570 プロジェクト「秋の信州・美食の旅」案内
10月28日(土)
会費 17,000円(リンゴ狩り・夕食・バス代)
2570地区会員先着80名

卓話 白井 威会員

～2022～2023 年度をふり返って～

昨年度、第3グループガバナー補佐を経験させて頂き、感じたことをお話させて頂きます。ロータリー年度は、7月1日に始まり翌年6月30日で終了となります。RI会長に於いては、自身の年度が始まる約1年半～2年前、地区ガバナーは約1年前、ガバナー補佐は半年程前から準備が始まります。AG (Assistant Governor : ガバナー補佐)の役割は、各クラブと地区ガバナーや地区組織との懸け橋となることです。各クラブの問題点を聞けば、ガバナーはじめ地区各委員会とどうコンタクトをとれるかを探り、各クラブの活動を支えます。また、グループ内のクラブごとの特性を知り、クラブ同士の連携を支えたりして地域内の活性化に努めることも重要な役割です。与えられた任務は、1年間に最低4回は各クラブを訪問することと、1年間に4回の会長幹事会を開催することです。年度始めのAG訪問では、本来であればクラブ協議会を開き、各クラブの強み弱み等をAGがくみ取り、そのことをガバナーに速やかに伝え、ガバナー公式訪問時にガバナーがその答えを各クラブに伝えることが目的であるとされています。年度が始まる年の、3月か4月に開催される『地区研修協議会』あたりで、地区内50クラブのガバナー公式訪問及びAG訪問の日程を決めていきます。例年通りの日程で進むことが多いのですが、なかなかスケジュール調整が大変であります。本来は、前年度ガバナーを輩出したクラブが7月の公式訪問のトップバッターとなるのですが…2570地区は、地区内で設立が一番早かったということから川越RCが一番先となっております。AG訪問が始まるに当たり、自クラブのことはよく把握しておりますが、他クラブのことは分からないという方がほとんどです。事前に各クラブから年度計画書や例会週報が送られてくるので、それを読み込んでおいて特徴をつかみ訪問に挑むという具合です。第3グループでは、やはり設立順なのか入間RCが例年トップバッターとなっております。入間RCは65年の歴史があることから、会長就任時には誰もが「歴史と伝統のある入間RCの会長を仰せつかり…」と、毎年言っているそうです。所沢RCも、入間RCの子クラブということから同じことを言っておりました。7月中旬の入間RCを皮切りに、新狭山RC、8月になり入間南RC、狭山中央RC、日高RC、飯能RCとなり、9月がお休み、10月になると所沢RCを皮切りに3週目に所沢中央RC、所沢西RC、新所沢RC、所沢東RC、所沢西RCは火曜日の昼、新所沢RCが火曜日の夜なのでWヘッダーを組んだり致しました。所沢の5クラブは同じホテルを例会場に行っているため、食事は1週間おかず等々一品の狂いもなく、全く同じものでした(笑)。他クラブへ1人で訪問し、話しをするなど手間も時間もかかり非常に面倒ではありますが、その反面得るものがあり大変楽しかったです。他クラブを知ることにより、自クラブの長短所が見えたり、多くのロータリアンと知り合えることが非常に良かったです。他クラブへの訪問時、A4用紙1枚に自分のプロフィールを書いたものを配っておくと「同じ高校の先輩だ!」と言われたり「お宅のおやじに仕事を頼んだことがある」など、様々な方面から話が広がり面白かったです。



～思い出に残るイベント～

10月16日、世界ポリオデーイベント『ポリオ根絶SLジャックプロジェクト』が開催されました。2570地区のR財団と、こども家庭委員会で合同開催。羽生市内の児童養護施設の子供たち27人を招待し、ロータリアンやその家族含む160人が参加致しました。熊谷～秩父間走行の『秩父鉄道SLパレオエクスプレス』の一部車両を貸し切りにして、2時間の列車の旅を企画。熊谷駅の出発式では、ロータリーに於けるポリオ根絶活動を紹介致しました。児童養護施設の子供もたちは、両親のいない子どもだけでなく、両親がいても虐待などにより一緒に住むことが出来ないという子どもが半数以上を占めているとのことでした。そんな生い立ちを事前に聞いていたので、子どもたちになじめないのでは?という心配もありましたが、いざ会ってみれば子どもたちは本当に元気で、とても可愛くて大変喜んでくれました。思い出に残る一日となりました。

11月6日、米山記念奨学委員会によって『米山梅吉記念館見学旅行』が開催されました。奨学生15人と各クラブのカウンセラー・会長・地区役員など総勢44名で、長泉町の記念館に向かいました。バス内では、水村PGより挨拶があり、その後参加者の自己紹介を含むスピーチをしてなごやかに過ごしました。到着後館内を案内頂き、一同米山梅吉翁の説明を聞き記念館運営はロータリアンの寄付によることを学びました。同館の近くにある、梅吉翁のお墓参りも行ないました。

12月4日、米山奨学会『クリスマス会』3月5日、米山奨学生卒業式。あっという間でしたが、これらの行事を通して米山奨学生たちの成長過程を見ることが出来ました。奨学生にエントリーして、面接や審査を経てやっと合格。4月から晴れて奨学生となり、やっといろいろな事に慣れた3月卒業を迎える感じですね…。留学先で孤独感を抱いている人が多いので、このような行事は非常に大切であると感じました。

出席報告	9月12日	会員数	出席数	出席免除	欠席数	出席率	8/30修正率
	夜間	20	13	2	7	61.1%	77.7%

ニコニコボックス報告 13名 合計金額 14,000円 累計金額 92,000円